

# 月刊 んーぽ新聞

2020.7.15  
Vol.137

山形市市民活動支援  
センター発行

センターからのお知らせ

山形市の旬な市民活動  
の情報をピックアップ  
してお届けします!!



んーぽくん

センター休館日

7月20日	(月)
7月23日	(木・祝)
7月24日	(金・祝)
7月27日	(月)
8月 3日	(月)
8月10日	(月・祝)
8月11日	(火)

当センターでは引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、対応をとった施設利用をお願いしております。

皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。

## つぶやきホッとサロン

最近の気になるニュースについて話したい、様々な地域の方とお話して関わりたい、身近な社会問題について話したい、社会貢献・ボランティア・NPO活動に興味がある方などが自由にお話する場です。

■日時

① 7月22日(水)10時～12時

② 8月12日(水)10時～12時

※途中参加、退出自由

■場所 当センターミーティングルーム(霞城セントラル22階)

※社会的距離を保つため、参加人数によっては机の配置などを変えることがあります。

## 情報ボランティア

参加者募集中

センターに届くチラシの整理や、郵送物の綴じ込みなどを行っていただく、情報ボランティアの募集を再開します。詳しい日時が知りたい方、参加希望の方は当センターまでお問い合わせください。

※開催日は毎月14日を予定しておりますが、センター休館日や情報紙の発行日によって前後する場合がございます。

■日時 7月30日(木)14時半～16時半

■場所 当センターミーティングルーム(霞城セントラル22階)



## NPO勉強会

～NPO入門編～

「NPOって何?」、「どうやってNPOをはじめればいいのか?」といったNPOに関する疑問を少しでも解決するための勉強会です。

■日時 8月29日(土)14時半～16時半

■場所 当センター会議室B(霞城セントラル22階)

## メールマガジン・月刊紙の掲載要件が変更になりました

NPO、市民活動を行っている方、情報を探している方に有効に活用していただけるよう、令和2年度7月発行号より、メールマガジン・月刊紙へのイベント掲載に関する要件を変更いたしました。

■主な変更点

- 各号への情報提供は発行日の2日前を締め切りとし、掲載日の目安を設定しました。
- リード文の上限を1000字～2000字程度に拡大します。

3. 開催時期や申し込み状況などに応じて再掲載が可能になります。

4. ボランティアや運営スタッフの募集情報も掲載可能となります。掲載をご希望の際は原稿を送付する前に当センターまで一度お問い合わせください。

■掲載に関する注意事項

・主催者が市民活動団体やボランティアグループで、主催者・連絡先が明記されているものが対象です。

・情報の掲載可否や掲載媒体については、簡単なヒアリングの上、当センターで判断させていただきます。

・営利活動、趣味のサークル活動、特定の宗教、政党を支援する活動は掲載対象外です。

・お寄せいただいた情報は、メールマガジン、月刊紙(開催まで期間がある場合のみ)と併せて、当センターの

ウェブサイトにも掲載させていただきます。

月刊紙への掲載範囲には限りがありますので、より多くの情報を掲載できるよう、リード文を短く編集する場合がございます。

受付状況によっては掲載号のご希望に添えない場合もございますので、ご了承ください。

開催を予定している事業や、団体の情報発信の手段として、当センターの提供する広報ツールをご活用ください。皆様からの情報をお待ちしております!

メールマガジンの  
詳細はこちら



## 里山上映会 山の映画特集

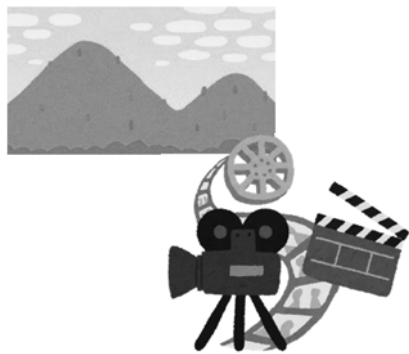
夏の「里山上映会」は、山の映画と音楽だ！上映作品は、紛争地域を越えて医療を届けるために立ち上がる人々「山の医療団」と、小国町のマタギの生活を描いた無音声山岳映画とバイオリンの生演奏を同時に楽しむ「雪稜に熊を狩る」の2作品です。

■日時 7月26日(日)10時半、13時半(2作品2回上映)

■場所 はらっぱ里山保育園  
(山形市大字土坂元草矢倉字大の坂73番地)

●お問い合わせ先  
主催 里山・西蔵王で映画を楽しむ会

TEL090(7330)7859(阿部)  
(協力 認定NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭)



## 「ボランティアコーディネー ション力(りょく)3級検定」 のご案内！

様々なテーマに取り組むNPOや公共施設、ボランティアサークル、住民の自治組織など、たくさんの方の「参加」や「協働」を必要としている活動の中で、新たなつながりを生み出していくことが重要な時代を迎えています。「人と人」「人と組織」「組織と組織」の間に、新しいつながりを生み出していく力、それが「ボランティアコーディネーション力」です。ボランティアとはなにか？市民の参加と協働とはなにか？もう一度基本に立ち返って学びませんか？

東北では今年度、東北公益文科大学でのみの開催。お見逃しなく！

■日時  
直前研修・検定試験 9月12日(土)9時半～17時

事前学習会 8月12日(水)18時半～20時半

■場所 東北公益文科大学酒田キャンパス・大教室  
(教育研究棟3階・酒田市飯森山3-5-1)

■定員 30名(先着順)※定員に達し次第締め切り

■申し込み期限 7月20日(月)必着

●お問い合わせ先  
東北公益文科大学地域共創センター

TEL0234(41)1115  
FAX0234(31)2082  
(共催 NPO法人ぼらんたす)



## センター今月の一枚



情報コーナーのリニューアル作業中です。  
団体から寄せられた情報は、センター東側入口付近に移動しました。

## センターの まめ知識

市民活動団体  
情報ライブラリーの  
ファイルについて  
シールの意味は？

当センターでは、センターの利用登録団体から寄せられたチラシや、団体が載っている新聞記事の切り抜きなどを、「市民活動団体ライブラリー」のコーナーで団体ごとにファイリングしています。皆さんはその配架されているファイルの背表紙に貼ってある丸いシールご存じでしたか？

このシールの色は団体の活動分野によって分かれています。例えば、ピンクは「保険・医療・福祉」の分野、青は「地域づくり・観光」の分野など、全部で9つの分類があります。

団体情報ライブラリーは、どんなでも自由にご覧になれますので、お気軽に当センターにお立ち寄りください。



★今月号よりコラムのコーナーをリニューアルいたしました。「登録団体のつなぐコラム」は、名称を変え、不定期での掲載を予定しています。

## センタースタッフの おすすめ ブックナビ

えんたくん革命  
1枚のダンボールが  
ファシリテーションと  
対話と世界を変える  
作 川嶋直・中野民夫  
発行 みくに書房

本書は、ワークショップ企画プロデューサーと称される、著者2人によるワークショップネタ本です。

「えんたくん」とは何か、それは直径1メートルほどの丸いダンボールの板にクラフト紙を貼ったもので、4～5人の膝で支えて同じ距離感で話し合う「対話促進ツール」のことです。

「えんたくん」は、山形の森林環境教育の基礎を作った川嶋氏が、2013年に考案しました。この本では、医療や異文化交流、災害ボランティア、地域づくりなどでの活用例が多数紹介されています。これからワークショップをする方や会議のまとめ役をする方におすす  
めしたい一冊です。(文責 星川)